2022/12期第2四半期
決算説明資料

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION



2022年8月23日（火）

日本コンセプト株式会社

東証プライム
９３８６

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

目次

Ⅰ 2022/12期第2四半期決算の概要

Ⅱ 足元の事業環境と通期見通し

Ⅲ 特徴・強み　－当社ビジネスはSDGsに直結－

Ⅳ 株主還元とプライム市場適合状況について

Ⅴ APPENDIX

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

I

2022/12期第2四半期決算の概要

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2022/12期第2四半期決算実績

■ 前年同期比で売上高48.4%増収、営業利益2.1倍増益。第2四半期累計期間で過去最高を更新

（百万円）	2021/12期			2022/12期 2Q累計					
	上期	下期	通期	計画 (5/12公表)	実績	前年同期比		計画比	
売上高	7,554	9,446	17,000	9,759	**11,212**	+3,658	+48.4%	+1,453	+14.9%
売上総利益	1,914	2,433	4,348	–	**3,379**	+1,464	+76.5%	–	–
営業利益	1,173	1,630	2,803	1,885	**2,499**	+1,325	+2.1倍	+614	+32.6%
経常利益	1,121	1,599	2,720	1,838	**2,452**	+1,331	+2.2倍	+614	+33.5%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	796	1,123	1,919	1,227	**1.695**	+898	+2.1倍	+468	+38.1%
売上総利益率	25.4%	25.8%	25.6%	–	**30.1%**	+4.7ppt	–	–	–
営業利益率	15.5%	17.3%	16.5%	19.3%	**22.3%**	+6.8ppt	–	+3.0ppt	–
経常利益率	14.8%	16.9%	16.0%	18.8%	**21.9%**	+7.1ppt	–	+3.1ppt	–
保有基数(期末)	9,451基	–	9,701基	–	**9,948基**	+497基	+5.3%	–	–
稼働率(期中平均)*	76.2%	–	77.0%	–	**75.8%**	▲0.4ppt	–	–	–
為替(対US＄)	107.2円	111.5円	109.4円	–	**120.9円**	13.7円安	12.8%安	–	–

*当社保有コンテナの期中平均の稼働割合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

売上高の増減要因

売上高

75.54億円
(2021/12期2Q累計)

▶

112.12億円
(2022/12期2Q累計)

+36.58億円

① 国際輸送売上の増加：+30.96億円
- ✓ コンテナ船の積載スペース確保力を活かした取扱いの増加

② 国内輸送等売上の増加：+4.21億円
- ✓ 国内輸送取引の増加
- ✓ 保管等の附帯サービスの増加

③ ガス事業売上の増加：+1.41億円
- ✓ 事業の拡大及び新規顧客獲得

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

営業利益の増減要因

営業利益

11.73億円
(2021/12期2Q累計)

▶

24.99億円
(2022/12期2Q累計)

+13.25億円

① 売上総利益の増加：+14.64億円
　a. 増収効果：+9.27億円
　b. 粗利率上昇：+5.37億円

② 販管費増：+1.39億円

✓ コンテナ船の積載スペース確保力を活かした取扱いの増加

✓ 保管など国内で提供する附帯サービスへの需要を着実に獲得

✓ 主に人件費及び減価償却費が増加

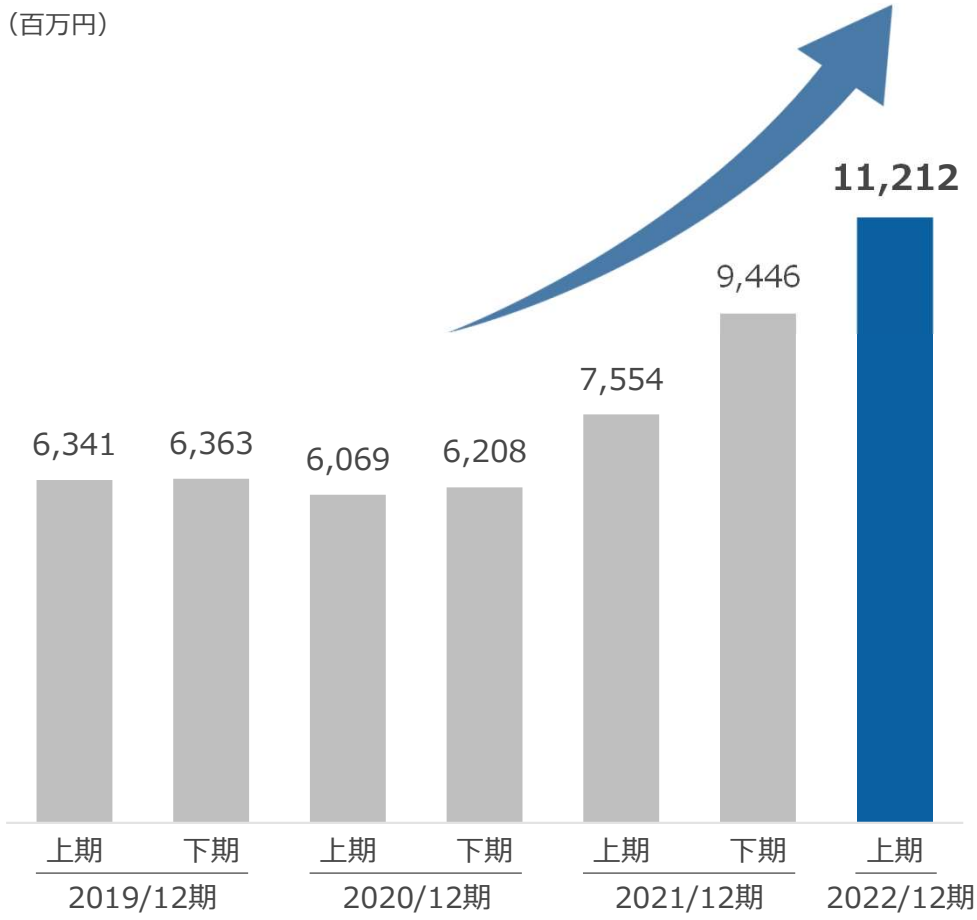
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

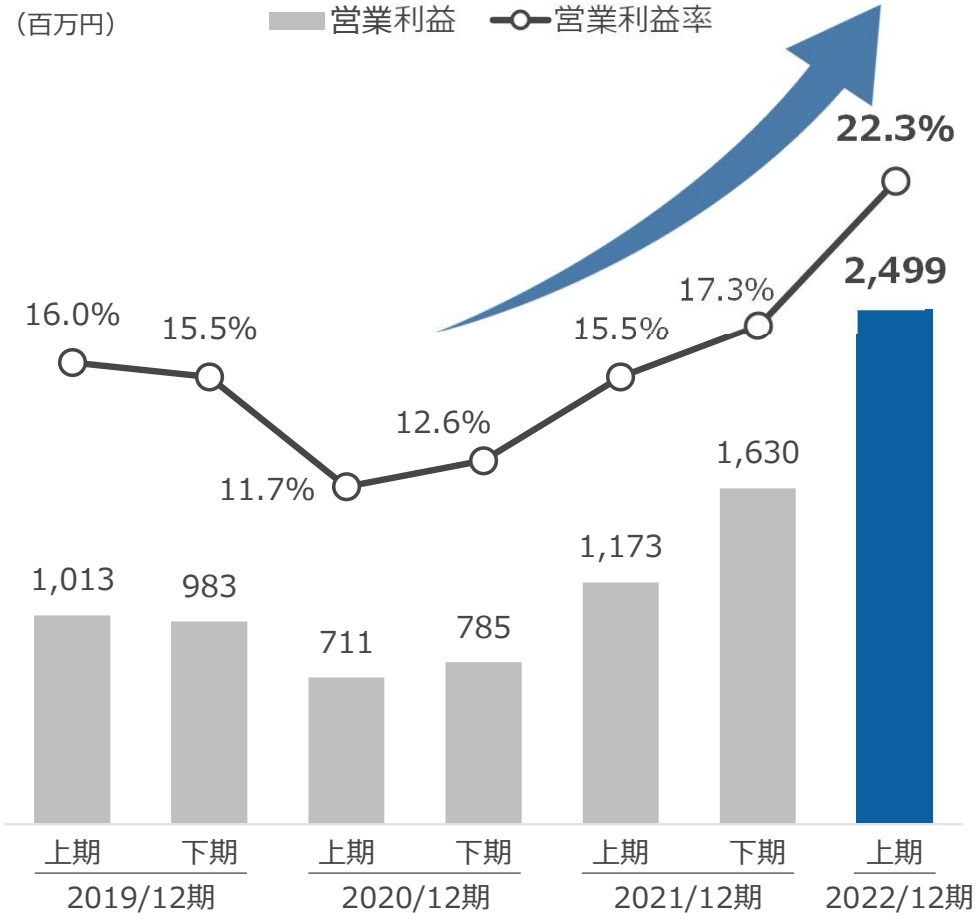
業績の推移

- 直近では、売上高は増収基調
- 営業利益も増益基調を維持。営業利益率は大幅に改善し、20%超に

売上高の推移



営業利益及び営業利益率の推移

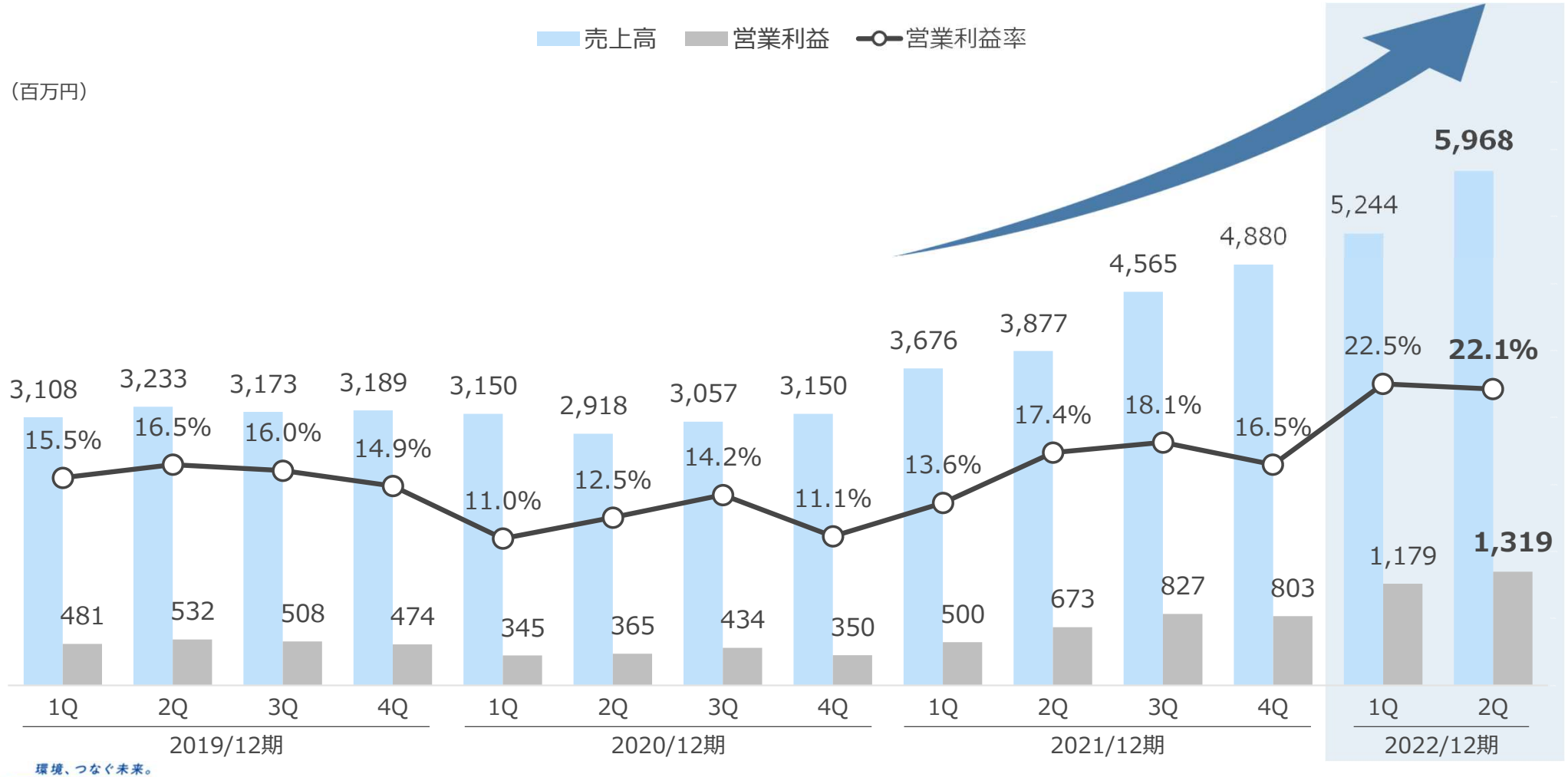


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

四半期決算業績の推移

- 2021/12期からトレンドが変化し、四半期毎に業績を拡大
- 本第2四半期は売上高59億68百万円、営業利益13億19百万円に到達



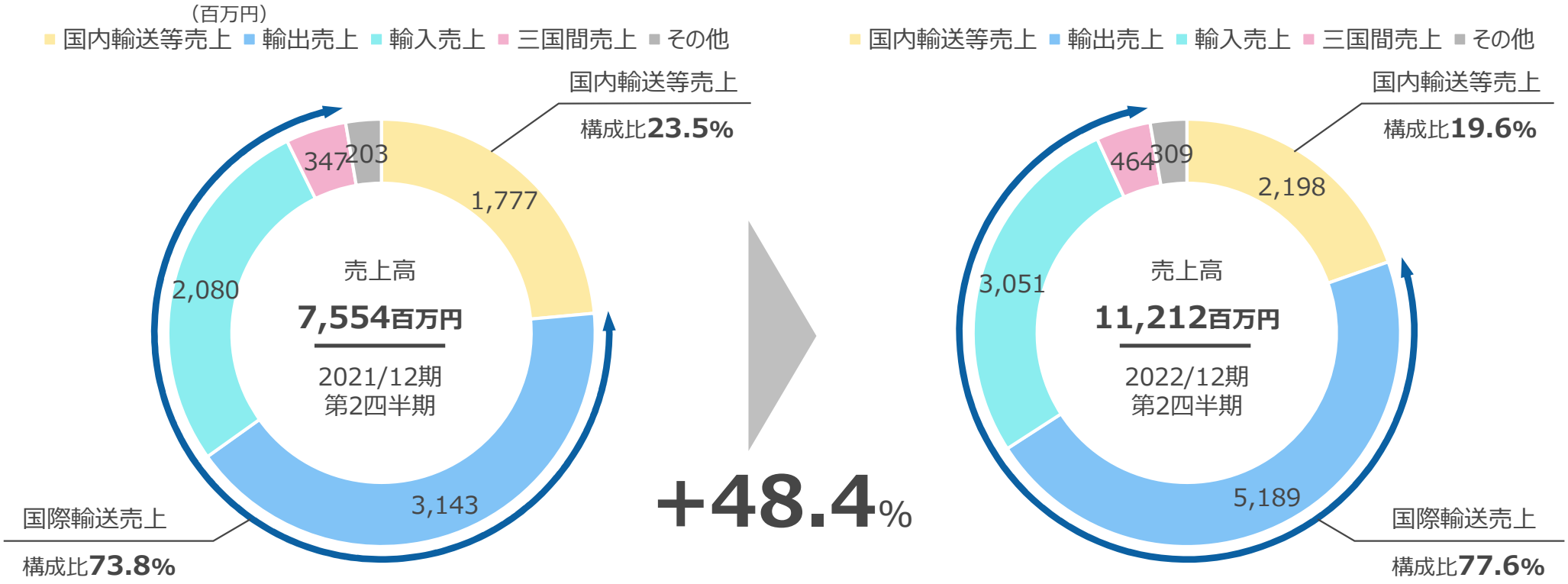
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

輸送形態別売上高

■ 全体を通じて、各輸送形態における販売は増収基調

輸送形態別売上高

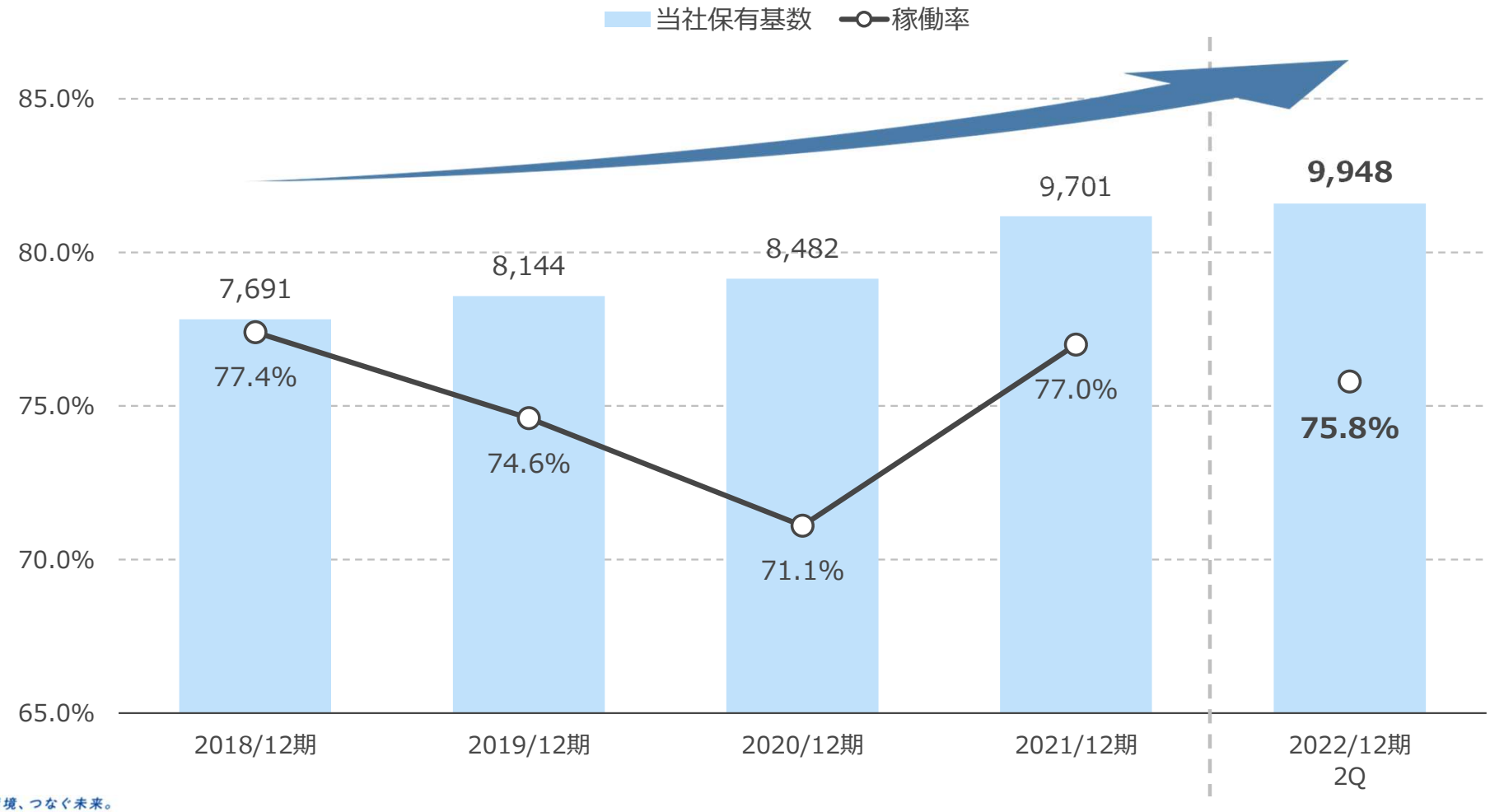
輸送形態別売上は、輸送経路による区分であり、輸送に付随して発生する売上も含む



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナ保有基数は順調に伸長

- タンクコンテナへの設備投資を積極的に推し進め、タンクコンテナ保有基数は着実に増加
- 稼働率は7割台を維持



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

バランスシートの状況

- 増収基調の中で総資産は拡大（前期末比+9.0%）
- 有利子負債比率は44.2%へ低下、自己資本比率は61.5%へ上昇し、財務健全性はより改善

(百万円)	2021/12期	2022/12期 2Q	前期末比	
			増減額	増減率
流動資産	9,707	**11,598**	+1,891	+19.5%
現預金	5,990	**7,941**	+1,950	+32.6%
固定資産	12,657	**12,782**	+125	+1.0%
タンクコンテナ	7,942	**8,015**	+73	+0.9%
総資産	22,364	**24,381**	+2,016	+9.0%
負債	9,264	**9,378**	+113	+1.2%
有利子負債	6,638	**6,629**	▲8	▲0.1%
純資産	13,099	**15,002**	+1,902	+14.5%
負債純資産合計	22,364	**24,381**	+2,016	+9.0%

有利子負債比率は44.2%に低下
（50.7% ⇒ 44.2%）

自己資本比率は61.5%に上昇
（58.6% ⇒ 61.5%）

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

キャッシュフローの状況

- 主に四半期純利益の大幅増益により、営業CFは大幅に増加
- 有利子負債を積極的に返済

(百万円)	2021/12期 2Q累計	**2022/12期 2Q累計**	前年同期比 増減額
営業CF	1,630	**2,737**	+1,106
税金等調整前四半期純利益	1,121	**2,453**	+1,331
減価償却費	659	**695**	+36
売上債権の増減	▲378	**▲260**	+117
仕入債務の増減	201	**▲133**	▲335
投資CF	915	**▲189**	▲1,105
定期預金の純増減額	1,001	**－**	－
有形固定資産取得	▲76	**▲189**	▲113
FCF*	2,546	**2,547**	+0
財務CF	▲402	**▲819**	▲416
有利子負債の返済等	▲195	**▲612**	▲416
現金同等物の期末残高	3,634	**5,366**	+1,731

*FCF＝営業CF+投資CF

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅱ

足元の事業環境と通期見通し

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

足元の事業環境

影響：〇

- ガスビジネスでは、当社の国内の支店（阪神と京葉臨海）での徹底した営業サービスにより新規顧客が増大
- 船会社の専用コンテナヤードの混雑は解消しつつあり、積載スペースの増大が見込める

影響：△

- ケミカル等の液体貨物輸送量はほぼ横ばいで推移
  （第3四半期は取引先の工場で大型定期修繕に入るところが多いため、輸送取扱量は若干落ちるものの、第4四半期の取扱量は回復する見通し）

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2022/12期通期見通し

■ 順調な進捗ではあるが、海上運賃の動向やコンテナ船スペース確保の難易度の見通しに加え、新型コロナ感染拡大状況が依然不透明であるため、現段階で見通しを変更せず

（百万円）	2020/12期	2021/12期	2022/12期		
			計画 (5/12公表)	2Q累計 実績	進捗率
売上高	12,277	17,000	18,732	11,212	59.9%
売上総利益	2,906	4,383	–	3,379	–
営業利益	1,496	2,803	3,189	2,499	78.4%
経常利益	1,450	2,720	3,100	2,452	79.1%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,029	1,919	2,077	1,695	81.6%
売上総利益率	23.7%	25.6%	–	30.1%	–
営業利益率	12.2%	16.5%	17.0%	22.3%	–
経常利益率	11.8%	16.0%	16.5%	21.9%	–
保有基数(期末)	8,482	9,701基	–	9,948	–
稼働率(期中平均)*	71.1%	77.0%	–	75.8%	–
為替(対US＄)	106.9円	111.5円	–	120.9円	–

*当社保有コンテナの期中平均の稼働割合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅲ

特徴・強み
－当社ビジネスはSDGsに直結－

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナビジネスの優位性・当社の強み

1 タンクコンテナビジネスの優位性

- 右肩上がりで増加を続けるタンクコンテナ
- タンクコンテナを利用したビジネスモデルの優位性
- 液体用タンクコンテナの優位性

2 タンクコンテナビジネスにおける当社の強み

- 大量のタンクコンテナを保有し、グローバルなビジネス展開を可能とするネットワーク
- タンクコンテナビジネスを支える国内ネットワーク
- ガスビジネスに関わるトータルソリューションの提供
- 取扱いの難しいフロンガスの処理能力
- 優位性を発揮するガスタンクコンテナビジネス
- 市況の影響を受けるも安定的に成長

3 船舶輸送大手とのコラボレーションによる各種ノウハウの蓄積

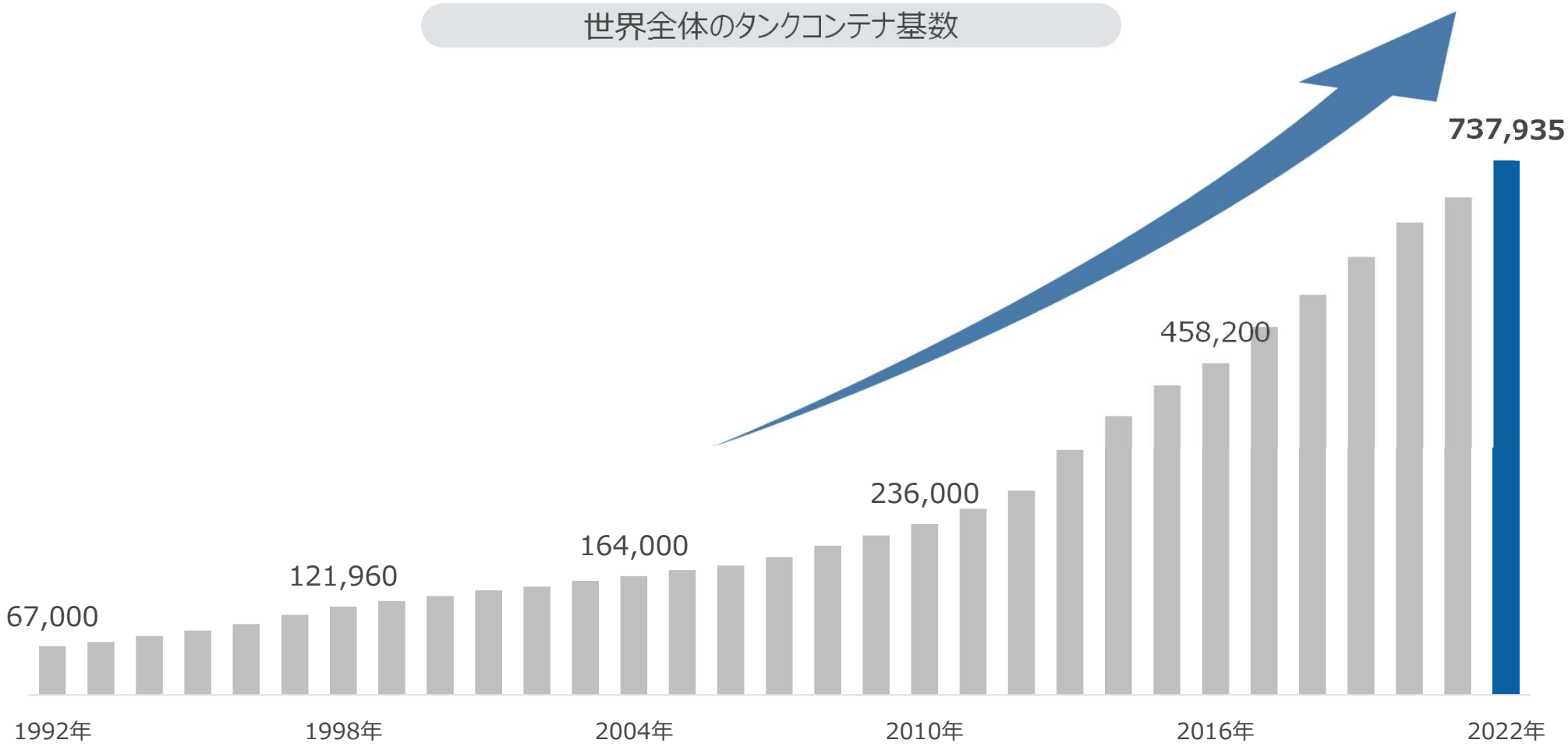
- 商船三井グループと世界規模でのコラボレーション推進
- クリーン・アンモニアのサプライチェーン実証を実施

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

右肩上がりで増加を続けるタンクコンテナ

- 世界全体のタンクコンテナ基数は右肩上がりで年々増加し、2022年には73万基に到達
- 今後もその勢いは加速していく見通し



(出所)ITCO 2022 GLOBAL TANK CONTAINER FLEET SURVEY

※各年1月1日時点

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナを利用したビジネスモデルの優位性

- 国内から海外まで、当社のノウハウだからこそ可能となる国際複合一貫輸送サービスを提供
- タンクローリーによる陸上輸送から、鉄道や内航船も使用した複合輸送を行うことでトラックの輸送比率を下げモーダルシフトを促進

Door to Doorの「国際複合一貫輸送サービス」



※タンクコンテナが返却されるまで賃貸料が発生。当社内でのタンクコンテナ取扱でも売上計上

多様な輸送手段

※タンクコンテナはドライコンテナと同サイズであり、鉄道や内航船、トラックといった様々な輸送手段にそのまま載せ替えることが可能

- 鉄道輸送

トラック輸送に比べてCO_2を91%削減。計画的輸送に優れる



- 内航船輸送

トラック輸送に比べてCO_2を83%削減。大量輸送に優れる



- トラック輸送

タンクコンテナはタンクローリーの2倍の輸送が可能（20t）



中身の移し替えが不要なため、Door to Doorの輸送が可能（異物混入の可能性回避）



(出所)国土交通省 運輸部門における二酸化炭素排出量

環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

液体用タンクコンテナの優位性

- 当社ビジネスモデルの根幹は「One Way輸送」であり、液体貨物納品後のタンクコンテナを現地で洗浄して別の液体貨物を輸送するため、通常の片道運賃を提示することが可能（価格優位性）
- タンクコンテナはモーダルシフト促進のみならず、その耐久性を活かし反復利用も可能
- 危険物から食品の原料に至るまで、あらゆる液体貨物を高品質で、安全に、効率よく輸送

One Way輸送

独自のグローバルネットワークにより、
「One Way輸送」を世界中に提供できる体制を構築



環境に優しいタンクコンテナの特性



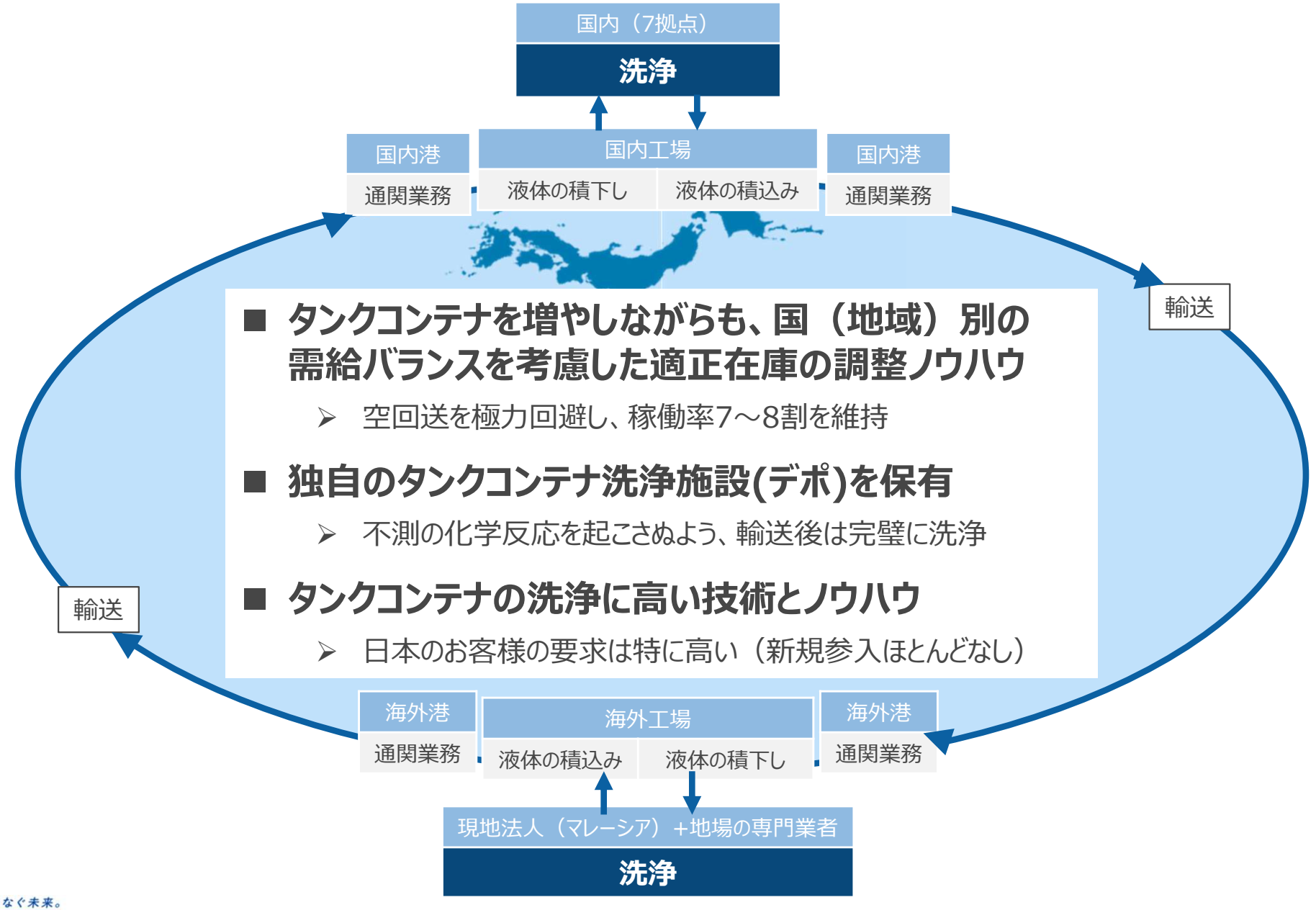
様々な貨物の輸送が可能

素材系	自動車の部品に使われる特殊なプラスチックやタイヤのゴム、リチウムイオン電池を作るための材料、合成繊維や合成ゴムなどの原料
電子材系	半導体の洗浄に使われる溶剤、パソコンやタブレット等ディスプレイの原料など
日用品系	歯磨き粉や化粧品、農薬や肥料、医薬品などの原料
食品系	チョコレートや粉ミルクなどの油脂やワインなど

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

大量のタンクコンテナを保有し、グローバルなビジネス展開を可能とするネットワーク



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナビジネスを支える国内ネットワーク

■ 今後も国内に営業拠点を新設予定。ネットワークを拡充することによりお客様との接点を増やし、肌理の細かい安全なサービスを提供できる体制を強化

洗浄拠点
ガス事業拠点
営業拠点

新潟出張所
（新潟県新潟市）



中部支店
中部営業所
（三重県四日市市）





京葉臨海支店
京葉臨海支店高圧ガス事業所
（千葉県富津市）



水島支店
水島営業所
（岡山県倉敷市）



徳山支店
徳山営業所
（山口県下松市）



阪神支店
阪神営業所
（兵庫県神戸市）





神戸支店
神戸営業所
（兵庫県神戸市）

京浜支店
（神奈川県川崎市）



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

ガスビジネスに関わるトータルソリューションの提供

■ ガスタンクコンテナのワールドワイドロジスティクスを含め、保管・回収・再生・無害化(分解)・検査に至るまでの一貫処理を日本で初めて可能とし、トータルソリューションサービスを提供



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

取扱いの難しいフロンガスの処理能力

■ 地球環境への影響から規制が強化され取扱いの難しいフロンガスの回収・再生・無害化処理を当社は関係省庁の認可を受けてスタート

フロンガスの回収・再生・無害化

回収



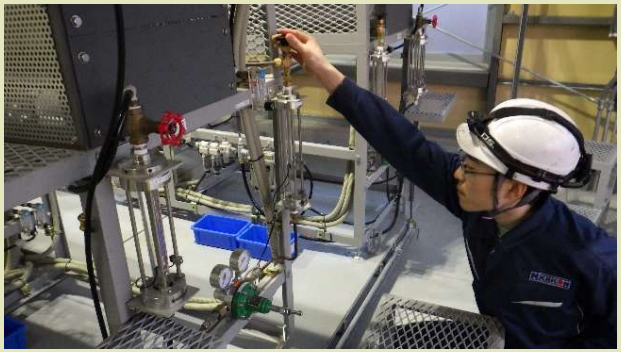
「フロンガス回収法」により大気への放出が禁止されており、都道府県知事の登録を受けた事業者による回収が義務付けられている

再生



回収したフロンガスから不純物を取り除いて再利用。「フロン回収破壊法」で所管大臣の許可を得た事業者による再生が義務付けられている

無害化



再利用する場合を除き、回収したフロンガスは所管大臣の許可を受けた事業者による無害化が「フロン回収破壊法」で義務付けられている

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

優位性を発揮するガスタンクコンテナビジネス

- 環境保護の観点から厳しい取扱いが求められているフロンガスに関して、当社は適切な処理を徹底
- ISO規格のガスタンクコンテナを*日本基準を充たすように独自開発し、液化炭酸ガスビジネスの営業促進
- 高圧ガスビジネス売上高は堅調に増加し、売上高全体に占める割合は4%程度を維持。今後も益々の拡大を見込む

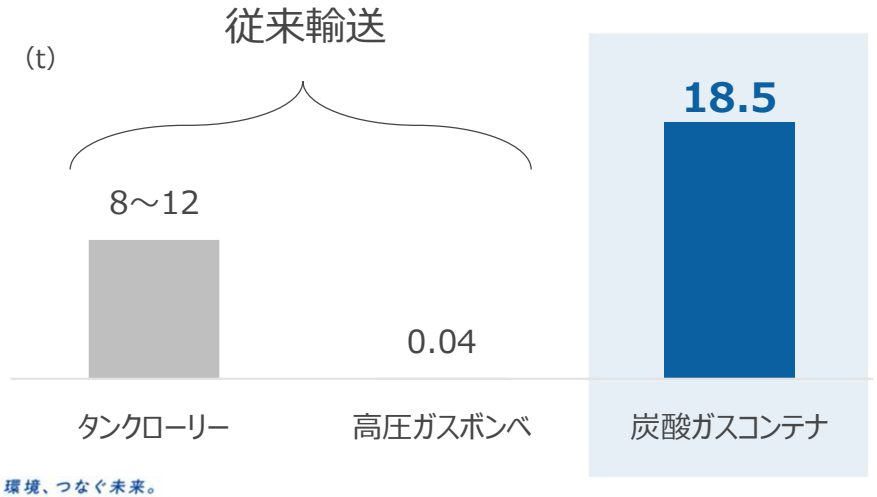
*高圧ガス保安法第44条第1項に基づく検査に合格

輸送形態別（積載）容量比較

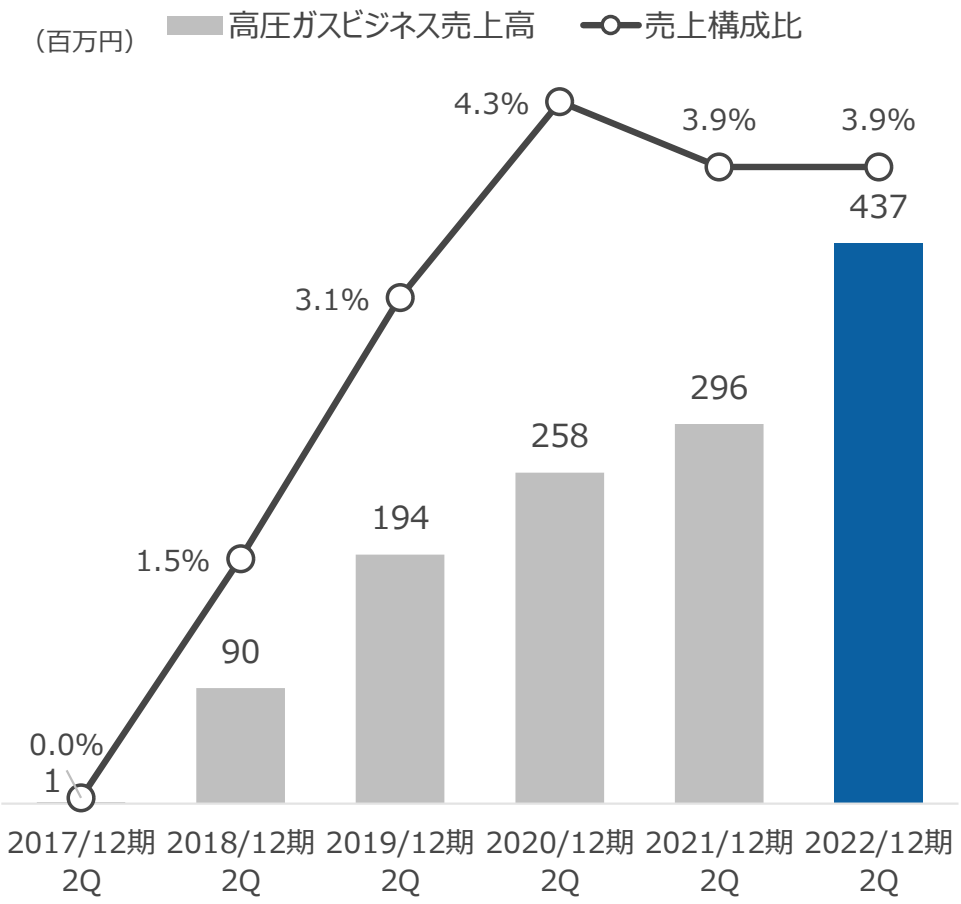
従来の輸送形態に比べて輸送効率が格段に向上

化石燃料消費も削減され、地球環境保全にも配慮





ガスタンクコンテナ事業　売上実績

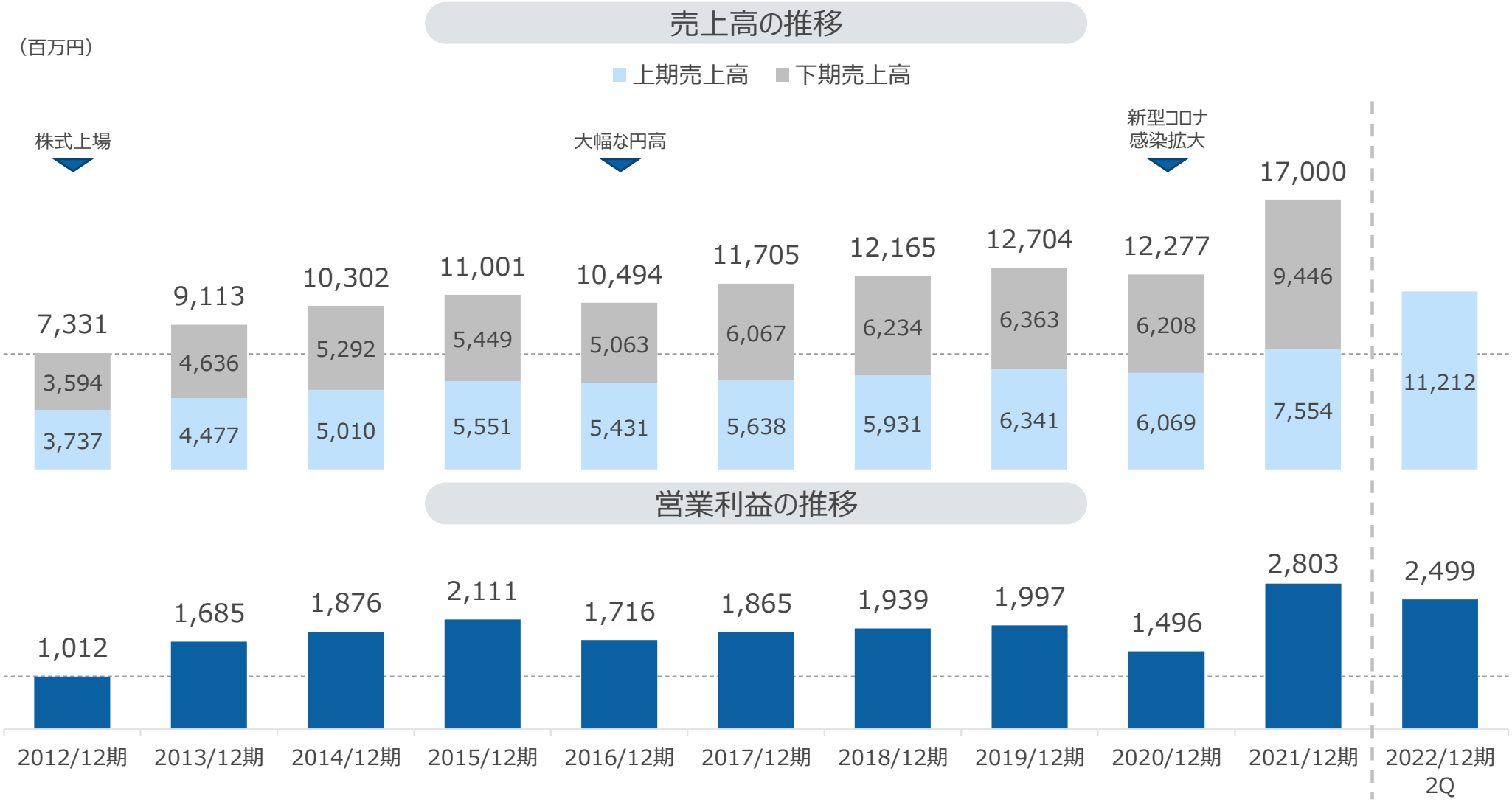


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

市況の影響を受けるも安定的に成長

■ 2012年の上場以降、大幅な円高や新型コロナ感染症拡大による一時的な収益低下はあるも、安定的な収益基盤を堅持



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

商船三井グループと世界規模でのコラボレーション推進

環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION ＋ MOL 商船三井 / MOL MOL Logistics

2021年6月に㈱商船三井(MOL)*及び商船三井ロジスティクス㈱(MLG)と3社合同で設立した合弁会社(MLGTC)のグローバルネットワーク活用や同社の既存顧客紹介による営業活動を推進

アジア8カ国・地域及びメキシコの代理店業務委託がほぼ完了しており、2022年2月より米国での業務提携を開始。将来的には欧州をはじめその他全世界に拡大し、相乗効果の極大化を図る

*当社発行済株式の15%を取得しており、2018年に当社と資本業務提携契約を締結

- 当社、MOL、MLGが一体となり、安全で高品質な化学品輸送サービスをグローバルに提供
- 欧米諸国やその他現在拠点のない地域において、業務提携エリアを拡大
- 化学品需要の成長著しいタイ、中国、インド等アジア主要国で順次当社代理店引受拡大
- **2021年6月にMOL及びMLGと3社合同で合弁会社(MLGTC)を設立**
- MLGのメキシコ、ミャンマー、及びベトナム拠点において、当社海外代理店業務委嘱
- MOLと海外拠点及び営業ネットワークの共有やサービスの相互利用
- **2018年にMOLと資本業務提携契約を締結**

環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

商船三井Gとの協働事業
クリーン・アンモニア*のサプライチェーン実証を実施

- ㈱INPEX、㈱IHI、㈱商船三井の3社によるクリーン・アンモニア*のサプライチェーンの実証に際し、ISOタンクコンテナによるUAEから日本への輸送を商船三井と協力して当社が担う
- アンモニアのサプライチェーン構築推進により、脱炭素社会の実現が期待される

*天然ガスから製造された際に排出された二酸化炭素を回収し、陸上油田の地下に圧入することで二酸化炭素排出量を抑制したアンモニア

アラブ首長国連邦（UAE）

本実証の中核を担う

INPEX

アブダビ国営石油会社
ADNOC

アブダビにおけるアンモニア生産プラント



蘭OCI.N.V合弁会社
Fertiglobe

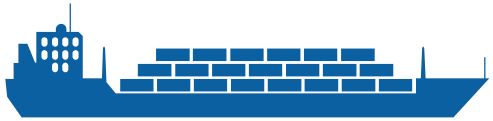
天然ガスから製造

クリーン・アンモニア

商船三井

日本コンセプト

ISOタンクコンテナで輸送
※昭和電工㈱の支援・協力



日本

IHI

開発中のアンモニア焚きタービン**で
燃焼実験を実施

IHI製2,000kW級ガスタービン



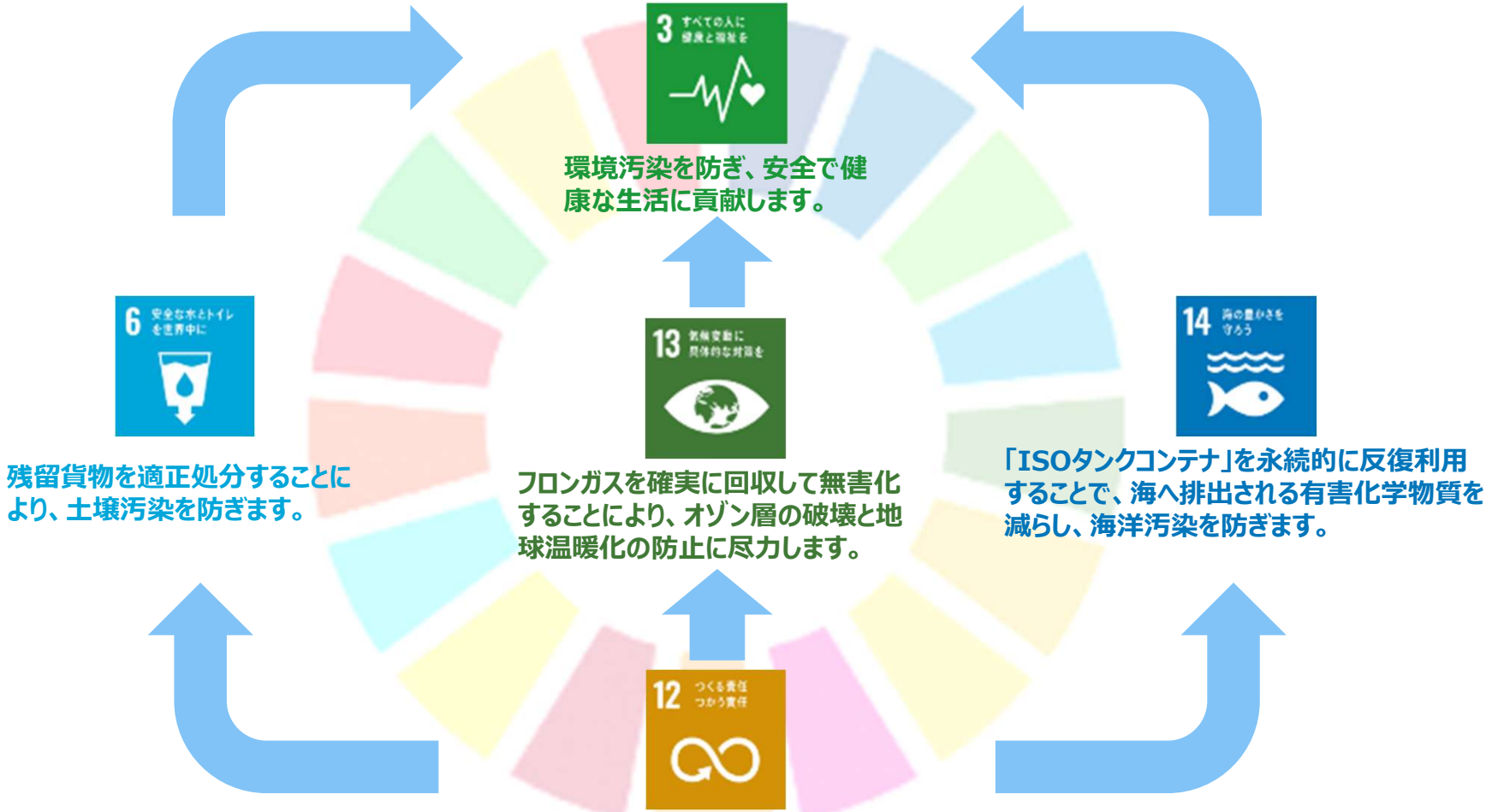
**アンモニア（燃焼しても二酸化炭素を排出しない）を燃料とするガスタービン

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社ビジネスはSDGsに直結

■ 当社は、地球環境への影響が少なく反復利用できる「ISOタンクコンテナ」を世界中に流通させることを目的に、1994年に創業。タンクコンテナは経済性が高く、地球の環境破壊を防ぎながら、人類が未来永劫にわたり活躍のできる社会維持に貢献



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナビジネスの脱炭素化を推進

- タンクコンテナの洗浄や加温の際に、石化燃料に代えてソーラーシステムを活用する新規の設備投資を京浜支店で開始。順次、国内全拠点においても**2025年までに**導入
- 洗浄・加温業務で使用する水についても、従来の工業用水に加えて雨水へと切り替え

灯油ボイラー
（石化燃料）



太陽光パネル
（ソーラーシステム）





加温業務における熱源を従来の灯油ボイラーから
太陽光発電による電力のヒートポンプへと切り替え

カーボンニュートラルの達成

二酸化炭素の排出量削減や放熱の少ない貯蔵所を設けることで
地球温暖化にも配慮。環境負荷の少ないタンクコンテナサービスを拡大

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅳ

株主還元とプライム市場適合状況について

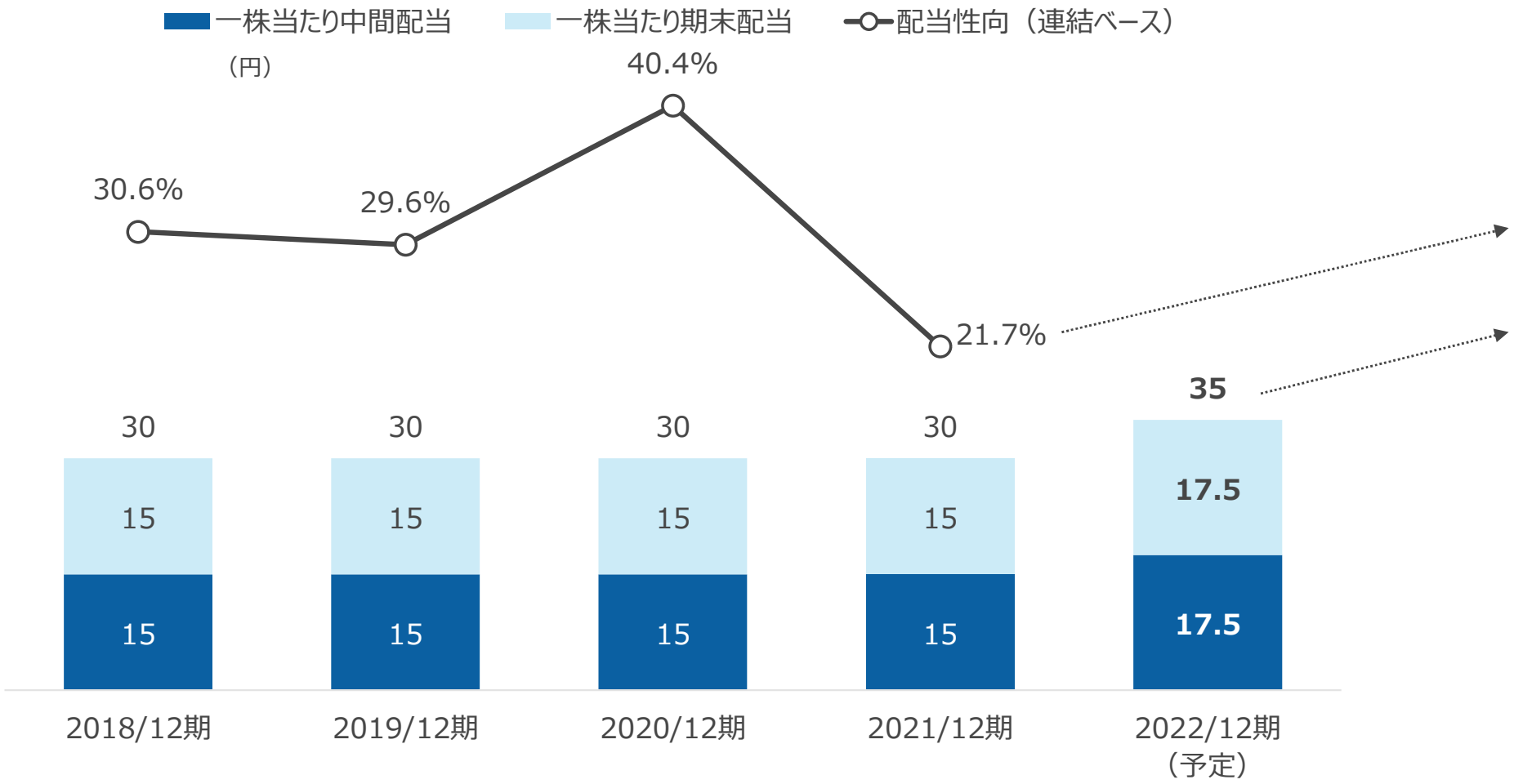
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

株主還元：安定配当が基本

- 財務体質の強化及び着実な事業拡大並びに設備投資*等に配慮しつつ、継続的かつ安定的な配当が基本方針

*有形固定資産取得による支出（2022/12期2Q）：189百万円（ガスタンク149百万円、支店設備40百万円）

- 2022/12期については、中間配当及び期末配当をそれぞれ2.5円増配予定（中間配当17.5円、期末配当17.5円）



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

プライム市場の上場維持基準適合状況

企業価値向上策を継続することにより、流通株式時価総額のプライム市場上場維持基準達成を目指す

	プライム市場上場維持基準	一次判定（2021/6/30時点）		足元の状況（2022/8/22時点）※当社試算	
		一次判定結果	適合状況	足元の数値	適合状況
流通株式数（単位）	20,000	58,517	○	**58,517***	○
流通株式時価総額（百万円）	10,000	9,546	×	**9,098****	×
流通株式比率（%）	35.0	42.1	○	**42.1***	○
1日平均売買代金（百万円）	20	17	×	**38*****	○

*2020年12月31日時点の流通株式数5,851,721株を使用

**算出基準日である2020年12月31日時点の流通株式数5,851,721株に、2022年6月23日から8月22日までの3か月間の東京証券取引所の売買立会における日々の最終価格の平均値1,555円を乗じて算出

***2022年1月4日から2022年8月22日までの期間における売買代金を日次平均して算出（小数点以下、省略）

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

V

APPENDIX

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

各種項目一覧（1）

（百万円）	2018/12期	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期 2Q累計
売上高	12,165	12,704	12,277	17,000	11,212
売上総利益	3,398	3,513	2,906	4,348	3,379
営業利益	1,939	1,997	1,496	2,803	2,499
経常利益	1,914	1,995	1,450	2,720	2,452
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	1,346	1,405	1,029	1,919	1,695
売上総利益率	27.9%	27.7%	23.7%	25.6%	30.1%
営業利益率	15.9%	15.7%	12.2%	16.5%	22.3%
経常利益率	15.7%	15.7%	11.8%	16.0%	21.9%
保有基数（期末）	7,691基	8,114基	8,482基	9,701基	9,948
稼働率（期中平均）	77.4%	74.6%	71.1%	77.0%	75.8%
為替（対US$）	110.4円	109.3円	106.9円	109.4円	120.9円
国内輸送等売上	2,262	2,811	3,148	3,743	2,198
ガスタンクコンテナ事業 売上高	236	408	497	665	437

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

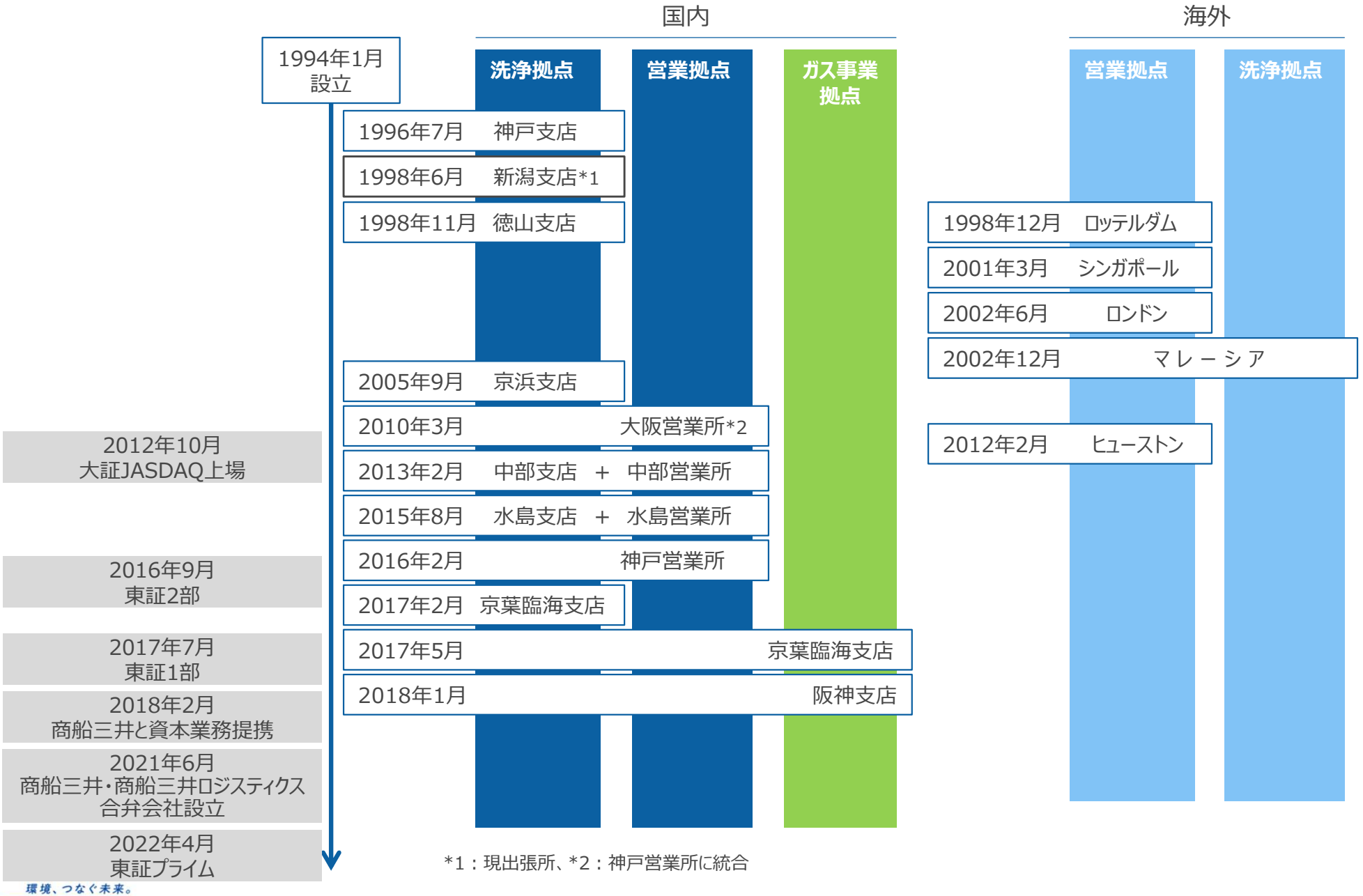
各種項目一覧（2）

（百万円）	2018/12期	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期 2Q累計
保有基数	7,691基	8,114基	8,482基	9,701基	9,948基
世界シェア	2.0%	1.9%	1.9%	2.0%	2.0%
一株当たり年間配当	30円	30円	30円	30円	–
配当性向	30.6%	29.6%	40.4%	21.7%	–
有利子負債	6,152	6,184	5,942	6,638	6,629
現預金	3,772	4,273	4,835	5,990	7,941
ネット有利子負債残高	2,379	1,910	1,107	647	▲1,311
自己資本	9,891	10,856	11,404	13,099	15,002
総資産	17,736	18,971	19,008	22,364	24,381
自己資本比率	55.8%	57.2%	60.0%	58.6%	61.5%
ネットD/Eレシオ	0.24倍	0.18倍	0.10倍	0.05倍	▲0.09倍
税引前当期純利益	1,912	1,996	1,451	2,701	2,453
支払利息	62	68	68	76	40
減価償却費	1,007	1,142	1,231	1,328	695

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

沿革



*1：現出張所、*2：神戸営業所に統合

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

会社概要

社名	日本コンセプト株式会社
設立	1994年1月6日
所在地	東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル8階
代表取締役社長	松元　孝義
資本金	1,134,781,750円（2021年12月末時点）
上場市場	東京証券取引所プライム市場
単元株式数	100（株）
決算期	12月
子会社／関連会社	8社
従業員数	199名（連結：2022年6月末時点）



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

<お問い合わせ先>
広報部　IR担当
03-3507-8812
inquiry@n-concept.co.jp

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.